



2026年2月27日

各 位

会 社 名 株式会社 セキド  
代表者名 代表取締役社長 関戸 正実  
(コード番号 9878 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役執行役員管理部長 弓削 英昭  
(TEL. 03-6300-6335)

## 特別損失の計上及び2026年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年5月7日に公表した2026年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正について

2026年3月期個別業績予想数値の修正（2025年3月21日～2026年3月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,630	80	24	4	1.26
今回修正予想(B)	5,930	△607	△698	△834	△263.62
増減額(B-A)	△1,700	△687	△722	△838	
増減率(%)	△22.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	7,494	△276	△329	△545	△267.69

### 2. 特別損失（減損損失）の計上と通期業績予想の修正の理由

2026年3月期通期の業績予想につきましては、売上高・利益ともに前回発表予想を下回る見込みとなりました。

売上高は、年末・年始商戦は概ね計画通り推移したものの、春のコスメ需要期に向けた施策において、主力アイテムの欠品が発生したほか、新規ブランドの展開時期が翌事業年度へずれ込む見込みとなりました。これらの影響により、売上高は5,930百万円（前回発表予想比22.3%減）に留まる見通しです。

利益面では、売上減少に伴う売上総利益の低下に加え、将来の収益性改善を見据えて商品評価損を保守的に見込んでおります。これらにより、営業利益および経常利益は計画を約700百万円程度下回る見込みです。また、この業績を踏まえ、固定資産の減損損失について、現時点での見積り額120百万円を織込んだことにより、当期純損失は834百万円（前回発表予想は4百万円の黒字）となる見込みであります。

以 上

※本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。